

令和7年度島根県立青少年の家運営委員会 概要

1. 日時 令和8年2月20日（金）13時30分～15時00分
2. 場所 島根県立青少年の家 第4研修室
3. 議事
 - (1) 施設の利用状況等について
 - (2) 令和7年度主催事業の実施状況について
 - (3) 令和7年度広報・啓発実績について
 - (4) 令和7年度出前講座の実施状況について
 - (5) 指定管理の状況について
 - (6) 施設管理の状況について（指定管理者:北陽ビル管理株式会社）
 - (7) 施設の修繕工事等について
 - (8) 令和8年度の主催事業について
 - (9) 施設使用料の改定について
 - (10) 食事料金等の改定について

4. 主な意見等

質問等	回 答
出前講座は好評のため来年度以降も継続してほしい。	<p>改修工事が行われる今年度限定ということで実施していたが、利用者からの要望もあるため来年度以降も継続する予定。</p> <p>今年度と同様に実施することは難しいが、繁忙期は除いて、対象団体を限定し実施する方向で検討している。</p>
教員や指導者等に対する体験活動の指導の実施状況について聞きたい。	<p>支援のあり方を体験する「体験活動基礎講」、主催事業に参加しサン・レイクの職員と一緒に子どもを支援する「フォローアップ研修」において学ぶ機会を提供している。</p> <p>また、「なかまづくり」に特化した、チームづくりや学級づくりに生かせる「なかまづくりセミナー」を開催している。</p>
大学の利用について状況を知りたい。	<p>大学の利用は少ない状況であるが宿泊研修をされる大学もある。</p> <p>学生さんには大学のカリキュラムの中での体験活動として主催事業に参加してもらっている。</p> <p>また、サン・レイクの事業協力員として事業に関わってもらうこともあり大変助かっている。</p>

質問等	回 答
<p>工事期間中は新規の需要の掘り起こしができたのではないか。</p>	<p>工事期間中に実施した出前講座は多くの団体に利用してもらい、サン・レイクの周知にもなった。次は来所してプログラムを体験してもらいたいと考えている。実際に、次はサン・レイクに行ってみたいとの声もあり、今年度の出前講座の実績を来年度の利用につなげたい。</p>
<p>企業の宿泊研修としての利用状況はどうか。</p>	<p>新入社員の研修等に利用されているところもある。企業にも、もっと利用されるよう商工団体等に働きかけている。</p>
<p>改修工事により宿泊できないことに対してクレーム等あったのか。</p>	<p>早い段階で工事の事を発表しているため、驚かれることはあったがクレームを受けたことはなかった。</p>
<p>自然体験が大切だと考えているが野生動物が心配。クマが出没することはないか。</p>	<p>クマは出没しないが、シカ、イノシシ等の野生動物は見かける。</p>
<p>【その他の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事料金は値上げ幅だけ見ると大きいですが、いろいろなものが値上がっている状況や食事の内容からしてもやむを得ない。 ・ 職場研修でサン・レイクの「なかまづくり」プログラムを体験することで、横の連携を作れ、その後のチーム力の向上に繋がっている。また、教育担当者は、その後の教育方針等に活かしている。 ・ 施設内の道路標示や標識が見えにくいと危険なため管理を徹底してもらいたい。 	